

社協だより

誰もがつながり 支えあうまち たんばささやま

たんばささやま

第137号

令和2年3月19日発行

4



『誰ひとり取り残さない地域』を目指して

CONTENTS

P2～3 丹波篠山市内 福祉の取り組み

P4 共同募金実績報告

P5 歳末募金実績報告

P6 丹波篠山市老人クラブ連合会西紀支部友愛活動
「認知症カフェ」に参加してみませんか？

P7 ボランティアNAVI

丹波篠山市の福祉指標

心配ごと相談日

P8 丹波篠山市ファミリーサポートセンター
善意銀行だより
あとがき

岡野地区代表者会議の様子。

岡野地区は、昨年東岡屋で実施の「防災と福祉の連携モデル事業」を受け、防災の機運が盛り上がっています。令和2年度は、「誰ひとり取り残さない地域」を目指して、専門職でなくても、自分達で出来る災害時要配慮者の避難をどうするのかと言った、次のステップに向けた話し合いを継続中です。

地域の福祉課題の解決に向けて

各地域で地区福祉会議、代表者会議を開催しています！

市内では、地域の福祉に関する話し合いの場が、さまざまな形で、継続的に開催されています。
今回は、地区福祉会議と代表者会議の取り組みについて、紹介します。

●地区福祉会議とは

自治会長、民生委員児童委員（以下「民生委員」）、民生児童協力委員（以下「協力委員」）、福祉委員、まちづくり協議会（以下「まち協」）関係者等が集まり、地域福祉に関することを話し合う機会として、毎年開催しています。

会議内容は、社協からの報告、研修会やグループワークの実施など、地域の希望に応じて内容を決定します。

*地区福祉会議の意義

以下①～③の目的を中心に、会議を開催しています。

①地域福祉関係者の顔の見える関係づくり

②地域福祉に関する情報交換の場

③課題解決に向けた、地域内での気運づくり

●代表者会議とは

地区自治会長、民生委員地区理事、福祉委員地区理事、まち協役員等の代表者

が集まった会議の名称です。
この会議では、地区福祉会議の内容を協議し、また、地域の課題について、その取り組み方法を継続的に協議します。

さらに、地域で協議が進む

中で、地域の状況や希望に応じて、多様な関係者に参画を依頼し、話し合いを進めています。

●社協の地域支援について

地域の課題解決に向けた協議の場が定期的に開催できるよう、話し合いの場の調整（代表者会議の開催支援や地区福祉会議の継続的な開催）を行います。

また、地域福祉に関連する情報を整理し、協議の場に参加

加することで、地域づくりについて一緒に考えていきます。

1 雲部地区

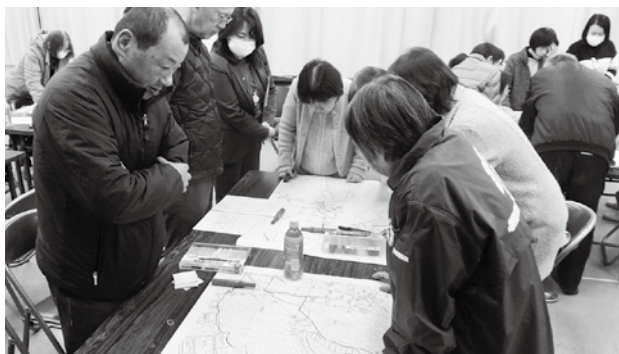
「支え合いマップ」を活用した地域づくり

2月6日、雲部公民館において、雲部地区福祉会議を開催し「支え合いマップ」の作成に取り組みしました。

地区	代表者会議開催回数	令和元年度 地区福祉会議テーマ
篠山	2回	市内先進地の事例発表
八上	2回	認知症についての研修
畑	2回	第1回 つどい場づくり、支え合いマップ 第2回 社協事業説明、支え合いマップ(延期)
城北	3回	災害時の地域活動
岡野	4回	防災モデル事業実施報告 →モデル事業をどう地域に広げていくか、代表者会議にて、継続協議
日置	1回	老いて生きる地域の暮らし
後川	1回	介護施設の整備について(調整中)
雲部	1回	支え合いマップ
福住	2回	つどい場の実践報告
村雲	2回	つどい場の実践報告
大芋	3回	集落福祉会議の実践報告
西紀南	2回	避難勧告時の地域の動き(延期)
西紀中	2回	災害時の対応、まち協の有償運送
西紀北	1回	第1回 黄色い旗運動の取り組み 第2回 認知症サポーター養成講座
大山	2回	自然災害発生における地域の見守り
味間	7回	防災、避難訓練報告 →味間地区福祉ビジョンづくりについて、代表者会議で継続協議
城南	2回	サロン、いきいき倶楽部の取り組み報告、定年後の楽しみ方
古市	2回	サロン活動、いきいき倶楽部、まち協活動の報告
今田	5回	先進的な福祉の取り組み →買い物支援について、代表者会議にて継続協議

支え合いマップとは、地域で支援が必要な方との関わりや、日常的な地域での支え合いの状況をマップに落とし込み、地域の福祉関係者が情報を把握、共有して、見守り支援や地域課題の解決に向けた話し合いの手段として活用するものです。

また、災害時の避難行動に支援が必要となる要援護者や支援者、避難所などの地域資源や、危険箇所の情報を記載することにより、災害時の安否確認、避難を迅速に行うための手段として活用できます。



▲支え合いマップを活用し、情報を共有

会議では、支援や見守りが必要な方を確認してマップに落とし込み、「支援が必要の方に誰が関わっているか」や「支援の欠けている方はいないか」などについて話し合い、マップを作成しました。

今後は、マップの更新や活用方法について意見交換するとともに、地域の危険箇所の確認や、災害時の支援活動にも繋がるマップとなるよう、話し合いを継続していきます。

2 西紀中地区

～地域の要援護者の避難について～

1月29日に、関係者36名参加のもと、西紀中地区福祉会議を開催しました。

最初に、里づくり振興会・赤穂事務局長より、地区内で実施されている市町村有償運送事業「げんき号」の説明を受け、事業内容について理解を深めました。

また、グループワークでは、災害関係に焦点をあて、「あなたの自治会では、どのタイミングで避難所を開設します

か」をテーマとして意見交換を行いました。参加者からは、「指定避難所までが遠く、危険なので、一人ひとりの避難をどうするか個別で考えないといけない」、「停電時には、スマートフォンのアプリがあり、それらを活用することも有効」、「自治会独自の見守り台帳を作っている」といった意見を共有しました。

今後も、顔の見える関係づくりや、地域の要援護者に対する支援について考える場となるよう話し合いを続けていきます。



▲出された意見を共有する

3 味間地区

～味間地区の「福祉ビジョン」づくりに向けた協議～

味間地区では、9月12日に実施された味間地区福祉会議後も、継続的に話し合いの場を開催していくことが大切という共通認識のもと、令和元年11月～令和2年3月の間で計4回の代表者会議を開催しています。

代表者会議で協議を進める中で、「味間地区独自の福祉ビジョンをつくり、具体的な取り組みを進めていこう」という話になりました。その話の中で「協議を進めていくためには、現代表者会議メンバーだけではなく、多様な参加者に会議に加わってもらうことが必要ではないか」との意見から、味間まちづくり協議会の健康・福祉部会長も代表者会議のメンバーに加わり、さらに活発な意見交換が行われています。

今後も継続的に話し合いを続け、味間地区独自の福祉の取り組みを、住民主体で考えていきます。

●社協の今後の取り組み

このように、各地区が主体的に会議の進め方や、今後の地域づくりについて協議することで、地域全体の福祉意識の向上や、具体的な取り組みに結びつく話し合いが行われています。社協はそれらの思いを全力で応援し、地域づくりについて、住民の皆さんと共に考えていきます。

地域づくりについて、自治会や、校区単位で考えていきたいとお考えの地域は、ぜひ当社協にご相談ください。



▲第6回味間地区代表者会議で福祉ビジョンについて話し合い



令和元年度、赤い羽根共同募金運動報告

あたたかいご支援ご協力、ありがとうございました！



10月1日から12月31日まで実施した「赤い羽根共同募金運動」には、企業や寺社、市民の皆様のあたたかいご支援により、多くの寄付が寄せられました。

また、募金活動には、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員の皆さんをはじめ、各地で活動されているボランティアの方々等、たくさんの方にご協力いただきました。

お寄せいただきました寄付金は、令和2年度の丹波篠山市の地域福祉および在宅福祉サービスの充実のために配分されます。

皆さんからのご支援ご協力に対し、心より感謝とお礼を申し上げます。

※社協だより第136号5頁に掲載していた法人募金にご協力いただいた事業所名に誤りがございました。お詫びして、訂正します。申し訳ございませんでした。

(誤) 酒井工務店(株) → (正) ㈱酒井工務店

募 金 方 法	募 金 額
戸 別 募 金	4,973,960円
街 頭 募 金	99,621円
法 人 募 金	1,511,680円
学 校 募 金	122,206円
職 域 募 金	19,569円
オリジナルバッジ募金	526,527円
イ ベ ン ト 募 金	139,520円
個 人 募 金	35,000円
そ の 他 の 募 金	1円
合 計	7,428,084円

◎令和2年1月17日に兵庫県共同募金会へ送金

地域福祉の充実に活用されます！



●ささっこ食堂(こども食堂)●



●福祉教育推進事業●



●福祉団体活動への助成●



●福祉委員活動●



●子ども一時預かり「カンガルー」●



●ふれあい・いきいきサロン●

歳末たすけあい運動 実績報告

つながり ささえあう みんなの地域づくり

12月1日から31日まで実施した「歳末たすけあい運動」には、皆さんのあたたかいご支援、ご協力により、多くの募金が寄せられました。

お寄せいただいた募金は、「地域歳末ふれあい交流事業」に申し込みされた市内73団体への助成金として、また、一人暮らし高齢者友愛訪問事業、障がい者福祉事業所支援事業、短期里親事業に活用しました。



●収 入

募 金 方 法	募 金 額
戸 別 募 金	3,118,831円
街 頭 募 金	17,737円
個 人 ・ 団 体 募 金	207,695円
職 域 募 金	4,598円
その他の募金(期間外入金・預金利息)	9,005円
前 年 度 戻 入 金	16,518円
前 年 度 繰 越 金	501,994円
収 入 計	3,876,378円

●個人・団体募金の内訳

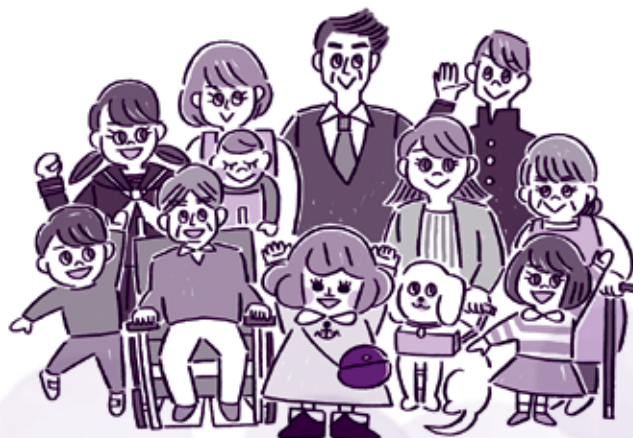
東吹上自治会、東吹中自治会 ……2,017 円
 多紀叡山講 ……140,000 円
 小倉 弘子 ……2,572 円
 草山郷づくり協議会 生活福祉部会 ……7,404 円
 第8寿会 ……10,186 円
 円応教 篠山教会 ……10,000 円
 丹波篠山「芸術の風」実行委員会 ……20,000 円
 八上内ふれあいいきいきサロン ……5,268 円
 匿名(2名) ……10,248 円

●支 出

配 分 支 出	配 分 額
地域歳末ふれあい交流事業(73団体)	1,403,600円
一人暮らし高齢者友愛訪問事業	934,082円
障がい者福祉事業所支援事業	320,000円
短 期 里 親 配 分 事 業	94,000円
事 務 費	295,556円
地区福祉事業配分金充当金 (兵庫県共同募金会へ送金)	430,000円
次 年 度 繰 越 金	399,140円
支 出 計	3,876,378円

●物品預託(障がい者福祉事業所に配分)

連合兵庫丹波地域協議会
 ……タオル 380 枚、石鹸 160 個
 (敬称略、順不同)



歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました。

一人暮らしの方々に恵方巻を

●三嶽一休会（栗柄）

三嶽一休会とは、旧西紀町栗柄自治会内の有志で結成したボランティア活動のサークルです。

約50年の歴史のある我が一休会も、当初は20名以上が在籍していましたが、現在では8名のみとなり、平均年齢も70歳を超える状態になりました。

自治会での催事や丹波篠山市内のイベントには、積極的に出店しています。また、各地で発生している災害被災地には、義援金を送付して被災された方々を支援する活動もしています。

昔は、子どももたくさんいて、自治会内に小学校もありましたが、今では、数人の子ども達が西紀小学校までバスで通学しており、自治会内の高齢化が進んでいます。

一人暮らし高齢者や高齢者世帯が増加しており、少しでもさみしい思いをされないように今回の活動を実施しました。

自治会長、民生児童委員と共に、2月3日の節分の日に



「恵方巻」を食べて元気になってもらおうと考え、一人暮らしをされている70歳以上の方々13名のお宅を訪問しました。突然の恵方巻のプレゼントに、大変喜んでいただけました。

これから、少しでも
チョットでも、何か社会貢献
できるよう会員全員「ワン
チーム」で頑張っていきたい
と思います。

三嶽一休会

会長 能勢 震次

～だれでも気軽に集まって、楽しく過ごせる集いの場～

認知症
カフェとは

「認知症カフェ」に参加してみませんか！

認知症の人やその家族、医療や介護の専門職、地域の人などが、だれでも気軽に参加できる「集いの場」であり、だれもが相談でき、安心して過ごせる「地域の居場所」です。

市内では、現在5カ所の認知症カフェが開催されていますので、一度参加してみませんか。

また、一緒に活動されるメンバーも募集していますので、ボランティア活動や認知症に関すること、関心がある方のご参加もお待ちしています。

※台風などの警報発令時は中止します。



ホッと・ひといきカフェ

- 毎月第2月曜日
- 13:30～15:30
- 城下まち会館
- 参加費100円

たきたきカフェ

- 毎月第1日曜日
- 10:00～12:00
- 篠山東デイサービスセンター
- 参加費100円

かやのみカフェ

- 奇数月第4日曜日
- 10:00～12:00
- ひおきホットステーション
- 参加費200円

カフェやすらぎ

- 毎月第2木曜日
- 13:30～15:30
- やすらぎ園古市サービスステーション
- 参加費100円

りんごカフェ

- 毎月第2水曜日
- 13:30～15:30
- 喫茶店 林檎の木
- 参加費350円



〈問い合わせ先〉 東部地域包括支援センター ☎558-0324 西部地域包括支援センター ☎594-3776

嘱託職員の募集 事務員1名(地域福祉に関する事務及び業務)

- ・高校卒業以上、普通自動車免許所持者、パソコン操作ができる人、60歳まで
- ・月額 151,200 円
- ・通勤手当支給、社会保険、労働保険加入
- ・勤務/平日の週4日 週30時間勤務 午前8時30分～午後5時

【選考方法】作文試験及び個別面接試験を実施

【試験日】4月11日(土)

【受験申込書請求先及び申込先】下記までお電話でお問い合わせください

【受験申込書受付期間】4月9日(木)まで

【採用予定日】令和2年4月20日(月) ※相談に応じます

※雇用契約期間 令和2年4月20日～令和3年3月31日

※勤務状況が良好な場合は、年度ごとに雇用契約を更新します

〈問い合わせ先〉 社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会 総務課
丹波篠山市網掛 301 番地 丹波篠山市立丹南健康福祉センター内
☎ 079-590-1112 (担当: 小谷隆幸、細見美加)



丹波篠山市介護支援 ボランティアポイント制度事業

- 高齢者のボランティア活動を支援する仕組みで、ボランティア活動を通して、地域に貢献することを奨励、支援し、高齢者の社会参加活動を通じた介護予防を推進し、生き生きとした地域社会をつくることを目的とします
- 65歳以上の方が介護保険施設等でボランティア活動に参加するとポイントが貯まり、貯まったポイントに応じて、換金することができる制度です。



▲演劇披露

～あなたもボランティアポイントを貯めて、生きがいつくり・幸せづくりを始めませんか～

登録可能な方: 丹波篠山市内在住の65歳以上の方(介護保険第1号被保険者)

活動内容: 介護保険施設の清掃作業、レクリエーション、行事の手伝い等のボランティア活動

活動場所: 丹波篠山市内36ヶ所の介護保険施設

ポイント: 1回(1時間程度の活動) 1ポイント100円
年度末に換金(上限50ポイント)



〈問い合わせ先〉 丹波篠山市社会福祉協議会 担当: 中馬

☎ 590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。

と き	と ころ
4月 3日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
10日(金) 9:00～11:30	市民センター
16日(木) 13:30～16:00	城東公民館
17日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
24日(金) 9:00～11:30	市民センター
5月 1日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
8日(金) 9:00～11:30	市民センター
15日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
22日(金) 9:00～11:30	市民センター
29日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター

丹波篠山市の福祉指標 (令和2年2月末現在)

地 区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	11,908人	4,128人	34.7%	↑	1,245人	10.5%	→
城 東	3,062人	1,337人	43.7%	↑	251人	8.2%	→
多 紀	2,960人	1,410人	47.6%	↑	247人	8.3%	↓
西 紀	3,949人	1,405人	35.6%	↑	451人	11.4%	↓
丹 南	16,049人	4,651人	29.0%	→	2,198人	13.7%	↓
今 田	3,366人	1,205人	35.8%	↑	326人	9.7%	→
計	41,294人	14,136人	34.2%	↑	4,718人	11.4%	↓

善意銀行だより

(敬称略)

1・2月分

金銭預託

篠山鳳鳴高等学校PTA	善意の預託	・・・3,164円
フルヤ工業株式会社 親睦会	善意の預託	・・・3,920円
松本美千代(1,2月)(井ノ上)	善意の預託	・・・6,000円
藤木千皓(小中)	善意の預託	・・・20,000円

物品預託

芦田富基子(1,2月)(今田町芦原新田)	鉢植えの花21鉢 ・・・今田地区ひとり暮らし高齢者
数元とみ子(草野)	ごぼう25本(1月)、2.2kg(2月) ・・・喫茶ふれあい、障がい者施設
稲川茂樹(北沢田)	紙おむつ126枚 ・・・障がい者施設、介護施設、生活困窮者
カープスバザールタウン篠山	食料品、調味料、米など ダンボール箱13個 ・・・里親事業関連の児童養護施設、介護施設、障がい者施設
飯田成代(1,2月)(垣屋)	折り紙細工、絵手紙 ・・・給食サービス
西澤昭美(1,2月)(栗柄)	折り紙細工 ・・・給食サービス
小山玲子(1月)(大沢新)	折り紙細工 ・・・給食サービス
田中光子(1,2月)(川北新田)	折り紙細工 ・・・給食サービス

新型コロナウイルスにより、学校の休校や催しもの中止、スポーツ大会は無観戦試合など、日常生活にも支障がでており、一刻も早い収束を願うばかりです。▼そのような中、時待たず進学や就職で篠山を離れ、新たなスタートをきられる方も多く、新生活に不安と期待が交わりまします。うまくいったり、そうでなかったり色々な経験やチャレンジがあります。▼長い時間がありますので、時に速く、時に立ち止まり、時にゆるやかに・・・

あとがき

丹波篠山市ファミリーサポートセンター

地域で支え合う子育てネットワーク

～ファミサポ会員に登録しませんか?～

ファミリーサポートセンターは、仕事や急用で子どもの世話ができないとき、保護者に代わって、一時的に子どもさんを預かる事業です。

各地域に協力会員さんがいてくださることが、子育て世代の方々の安心につながります。活動に興味のある方、子どもが好きな方、ぜひご協力ください。ご連絡お待ちしております。

第1回 交流会 キッズ体操&サーキット遊び

子どもは体を動かすのが大好きです。遊具で作られたコースをぐるぐる回るサーキット遊び。親子で汗をかき、一緒に楽しみましょう。



と き 4月30日(木) 午前10時～11時
ところ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師 西條 喜博さん
エースあそびの学校 代表理事
運動遊びコーディネーター
定 員 15名(1歳～就学前のお子さんとその保護者)
持ち物 タオル、お茶
申込締切 4月23日(木)
※動きやすい服装でお越しください



子ども一時預かり“かんがるー”

子どもさんと少しだけ離れて、息抜きしてみませんか。ぜひご利用ください。

今田地区でも開催します!



●4月16日(木)、5月14日(木)
四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)
●5月22日(金)
今田まちづくりセンター 和室(1階)
いずれも午前10時～12時

定 員 6名(生後6か月～就学前のお子さん)
利用料 子ども1人につき 1回500円
申込締切 各実施日の1週間前までに、お申し込みください

- ・利用には申し込みが必要です
- ・会員以外の方も利用できます
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます

〈申し込み・問い合わせ先〉

丹波篠山市ファミリーサポートセンター
担当 上山真子 ☎079-590-1388

